

～地域に挑戦を生むあたらしい“応援”のかたち～

西条市版SIB (Social Impact Bond)

西条市 市民生活部 地域振興課

挑戦を応援しあえる仕組み。

地域社会をささえる様々な分野のチャレンジを
資金面でも応援できるよう、人と人がつながり、
温かいお金の流れをつなぐ仕組みのことを
西条市では「ローカルファンド」と呼んでいます。



資金調達の想定

【市民から】

- ・ 寄付
- ・ 遺贈（寄付）
- ・ 出資

【民間企業から】

- ・ 寄付
- ・ 金融機関の融資、出資

【行政から】

- ・ 目的別補助金の運営委託
- ・ ふるさと納税によるNPO等支援

実施中

市民資金と連携

西条ふるさと基金（仮）

投資

助成

融資

地域課題の解決と地域資源を活用した地域活性化を推進するためのコミュニティビジネス等の支援

Point：社会的収益の見える化

Point：事業への社会的認証

コーディネート
&
※ハンズオン

※投資先の運営に参画すること

幅広い市民参加、
人のつながりが
支える地域

西条市の将来像

“人がつどい、まちが輝く、

快適環境実感都市”

ヒト・モノ・カネ
の地域循環

産業の新たな流れ

仕事と家庭の

バランス良い暮らし

ソーシャル
イノベーション

豊かで自立した持続
可能な地域社会の形成

活用の想定

●助成

公益活動への補助金
事業指定寄付制度
冠基金による助成制度

●助成＋融資

金融機関との協調融資

●融資

コミュニティビジネス
支援融資

実施中

●西条市版SIB

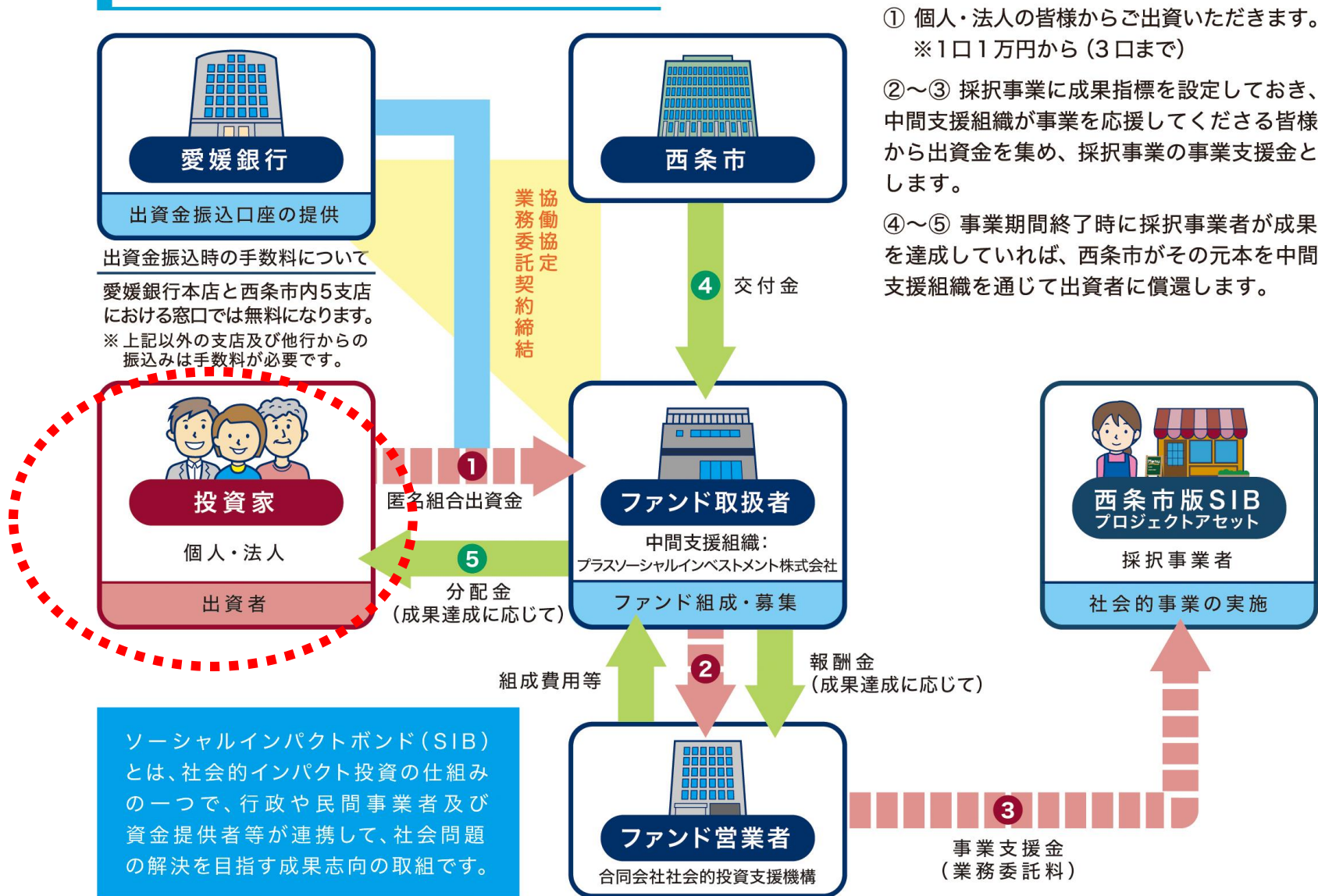
（ソーシャルインパクトボンド）
行政の補助金を成果型へ、
住民出資を活用

●地域通貨

人と人をつなぐ交換ツール
電子マネーの活用等

補助金事業を「西条市版SIB」へ（平成30年度～）

西条市版SIB事業の仕組み



- ① 個人・法人の皆様からご出資いただきます。
※1口1万円から（3口まで）
- ②～③ 採択事業に成果指標を設定しておき、中間支援組織が事業を応援してくださる皆様から出資金を集め、採択事業の事業支援金とします。
- ④～⑤ 事業期間終了時に採択事業者が成果を達成していれば、西条市がその元本を中間支援組織を通じて出資者に償還します。

Point 1
住民による応援
＝出資
で事業を実施

Point 2
成果の見える化、
成果志向へ

ソーシャルインパクトボンド（SIB）とは、社会的インパクト投資の仕組みの一つで、行政や民間事業者及び資金提供者等が連携して、社会問題の解決を目指す成果志向の取組です。

実施を通じて一行政補助金の枠を超えた展開へー

地域の社会的課題
プロジェクト化
・情報発信



地域住民が
チャレンジを知り、
出資を通じて
応援の「本気度」が
高まる



地域住民が
地域の社会的課題を
「自分事化」

つながりから生み出した価値
取組の可能性がからさらなる
広がるチャレンジへ

社会的課題と西条市版SIBプロジェクトの一例

生態系の変化 野生鳥獣の増加
農林業など暮らしへの深刻な影響



捕獲した鹿・猪をジビエとして、地域の逸品に。
自然と共生する持続的なビジネスへ



これまでに実施したプロジェクト

平成30年度 特産品開発事業・商業地域等活性化事業

- 【(株)PENTA FARM】完熟果物ソース商品化プロジェクト
- 【つじ丸】はだか麦野菜スイーツ拡大プロジェクト
- 【とりや福（食旬福）】地元食材提供による賑わい創出プロジェクト



令和元年度 特産品開発事業

- 【くらしとごはんリクル】丹原産はちみつ入り季節の果物ジャム開発プロジェクト

令和2年度 つながり広がるチャレンジ応援事業

- 【たぬき本舗株式会社】たぬきまんじゅう販路拡大プロジェクト
- 【ネイティブキッチン】「西条ジビエ」スタートアッププロジェクト
- 【Ville natale】フレンチで地域の魅力をつなぐプロジェクト



令和3年度 つながり広がるチャレンジ応援事業

- 老舗こんにゃく店一柳のベトナム文化交流プロジェクト
- 睦TSUMIの西条まつり伝統工芸継承プロジェクト

4年間で累計9つのプロジェクト

出資者 延べ人数：260名

出資金額 合計：550万円

令和3年度 プロジェクトとスケジュール



この間さまざまな形で
住民の参加や協力を
いただきながら進めます

今年度実施中の2つのプロジェクト

老舗こんにゃく店一柳のベトナム文化交流プロジェクト



睦TSUMIの西条まつり伝統工芸継承プロジェクト



西条市版S I Bつながり広がるチャレンジ応援事業

「住民出資」で

想いがつながり

可能性は広がっていく

